令和５年度　中道南小学校のスクールプラン（案）

大切にしたい4つの言葉:「ありがとう」「すみません」「おめでとう」「おかげさまで」、少々のことではへこたれない子に・・・

学校教育の目的　未来を幸せに生き抜く力の育成　　感謝の心の醸成

児童の実態

- 明るく純朴　　・規範意識が高い
- 人（地域や社会）の役に立ちたいと考えている児童が多い
- 学習、生活、読書習慣が身に付いている児童が多い
- 一部の児童だが、自分の考えをうまく表現するなど、コミュニケーション能力に課題
- 人間関係の固定化　・積極性に課題

保護者の願い

- 思いやりのある優しい子、素直な子どもに
- 自分のことは自分で行う自立した子どもに
- きちんとあいさつができる子どもに
- 自分の考えをしっかりもてる子どもに
- 基礎・基本が身に付いている子どもに
- 健康な心と体をもつ子どもに

学校教育目標

かしこく

目指す姿

① よく考え、学習する子ども
② 心豊かに、助け合う子ども
③ 運動に親しみ、健やかな子ども
④ 粘り強い、しなやかな子ども

なかよく　**げんきよく**

笛南中学区小中連携共通指導事項

あ い さ つ・家 庭 学 習・そ う じ

★青少年赤十字活動研究指定（令和４・５年度）

校内研究（R4）**自ら考え、分かりやすく表現し、共に分かちあう児童の育成**
～主体的・対話的で深い学びの実現をめざした授業づくりを通して～

凡事徹底

新学習指導要領
山梨県教育振興基本計画

◎基本理念　学び続け 共に生き
　未来を拓く　やまなしの人づくり

学校教育指導重点

学級経営の充実
　〇目指す姿
　「学び続ける人」「共に生きる人」
　「未来を拓く人」

甲府市学校教育指導重点

◎「思い遣る心」の育成
　※自分を　他の人を　集団や社会を
　　自然や生命を　思いやる心
◎「生きる力」を育む教育の展開
◎「甲府スタイル」による「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業づくり
◎１人１台端末等の ICT を効果的に活用する授業づくり

学 校 経 営 の 基 本 的 方 針　（６ つの柱）

家庭や地域社会との連携 信頼される学校づくり

- 共通理解のための情報交換の充実
- おたより、HPによる情報発信
- 地域資源を生かす実践
- 安全教育の充実と安全確保
- 学校評価に基づく教育活動の改善

「思い遣る心」の育成

- 自己有用感や自己肯定感、希望や目標が持てる組織的な生徒指導
- 豊かな人権感覚の育成
- 心の居場所と集団づくり
- 特別な教科道徳の授業改善

知・徳・体の調和のとれた「生きる力」の育成

- 特色ある教育課程（南小だからできる、南小でなければできないこと）
- 指導と評価の一体化
- 特別支援教育の充実
- 幼保、中学校との連携
- ｶﾘｷｭﾗﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄを生かした教育活動

「確かな学力」の育成

- 主体的･対話的で深い学びにつなぐ授業づくり
- 学びに向かう力、人間性の涵養
- 言語活動の充実やICT の活用
- １人１台端末の効果的な活用
- 調査結果を生かした授業
- 外国語教育への取組
- 家庭学習の充実(南小がんばりﾉｰﾄ)

「健やかな体」の育成

- 規則正しい生活習慣の定着
- 体育や体育的行事の充実
　運動（外遊び）の日常化
- 危険予測、危険回避能力の育成
- がん教育の推進
- 自主的な感染予防習慣の定着

支え合い、学び合う教師 教職員の資質向上

- 教職員としての自覚と責任
　（服務規律確保の徹底と危機管理意識の継続）
- 学び続ける意識を持つ教師
- 学び合う教師集団、資質向上のための組織的な研究の充実
- 学習指導要領の確実な実施

地域と共に歩む、信頼される学校

家庭、地域との連携強化

①学校行事や学校開放日等の充実　②ＰＴＡや同窓会、地域の関係団体・機関等との連携
③学校と地域の連携・協働の強化に向けた学校運営協議会の導入と運営
④創立１５０周年記念事業の開催

地域と郷土に育まれる中道南小学校

情報公開の推進

① 学校評価の実施と公表　② 児童・保護者アンケートの実施と公表
③ 授業や行事の積極的な公開　④ 各種たより、ホームページの充実